

令和元年度 事業報告

公益財団法人新潟ミートプラントは、令和元年度事業を次のとおり実施しました。

1 安全安心な食肉を提供するための事業（食肉関連事業）

一般消費者に安全安心な食肉を提供するため、以下の事業を行いました。

(1) と殺解体・食肉冷蔵保管事業

安全で衛生的な食肉を提供し、一般消費者の利益擁護・増進を図るため、新潟市内や近隣市町村の畜産農家、畜産業者などが育てた主に牛や豚をと殺解体し、枝肉を冷蔵庫に保管する事業を行いました。

○令和元年度の稼働日数は243日、処理頭数は以下のとおりです。

計画頭数に比べると豚換算で97.9%でした。

・処理頭数	元年度実績	豚 194,073 頭	牛 723 頭	その他 13 頭
		合計	194,809 頭（豚換算 199,524 頭）	
		1日当りの平均処理頭数（豚換算） 821 頭		
	（元年度計画）	豚 198,203 頭	牛 803 頭	
		合計	199,006 頭（豚換算 203,667 頭）	
		1日当りの平均処理頭数（豚換算） 838 頭		

○冷蔵保管頭数は以下のとおりであり、計画頭数に比べると延べ冷蔵保管頭数（豚換算）で102.5%、7,832頭の増で計画を上回っています。

・冷蔵保管頭数	元年度実績	延べ 317,243 頭（豚換算）
		1頭当りの平均保管日数 約 1.59 日
	（元年度計画）	延べ 309,411 頭（豚換算）
		1頭当りの平均保管日数 約 1.51 日

(2) 牛海綿状脳症（BSE）に関する事業

食肉の安定供給や公衆衛生の向上及び一般消費者の利益擁護・増進を図るため、牛海綿状脳症特別措置法に基づき、新潟市食肉センターで牛のと畜を依頼した利用者に代わり、頭部などの特定部位を適正に処理するとともに、枝肉確認票の作成・発行事務を行いました。

2 農場から食卓まで、安全安心な食肉を届けるための事業

安全安心な食肉を提供し、地域の公衆衛生の向上を図るため、以下の事業を行いました。

(1) クリーントラック優良枝肉運搬車認定制度の実施

一般消費者の利益擁護・増進を図るため、新潟市食肉センターを利用する枝肉運搬車の衛生状況等を点検・審査し、一定基準以上の優良車両にステッカーを交付し、運搬業者の衛生意識の向上を図りました。

令和元年度の優良ステッカー交付団体は、前年度より1団体多い、10団体となりました。

(2) 牛ヨロイ・ゼロ強化月間の実施

安全安心な食肉の提供や公衆衛生の向上を図るため、新潟市食肉衛生検査所と共同で、1月から2月末までの2か月間を強化月間として、期間中搬入時の汚染確認を行うなど、衛生的な解体処理を推進しました。

尚、昨年を引き続き、概ね良好な結果でした。

(3) 食肉衛生強調月間の実施

新潟県内全体の公衆衛生の向上を図るため、県内3食肉センター共同で例年と同様、7月を強調月間として設定し、衛生講習会を開くなど、より安全で衛生的な食肉を供給できるよう安全衛生の啓発に努めました。

(4) HACCPの取組みについて

財団で組織したHACCPチームで検討し、HACCP管理手順書を作成、職員研修をしながら衛生管理の自主点検をすすめました。

また、対外的に自主点検実施していることを周知するHACCPチャレンジ事業（厚生労働省が実施）に6月に登録されました。

3 農場から食卓まで、安全安心な食肉が届くまでを理解してもらうための事業

一般消費者の利益擁護・増進を図るため、安全安心な食肉が届くまでを理解してもらう以下の事業を行いました。

(1) 新潟市食肉センターの広報事業の実施

一般消費者に安全安心な食肉を提供していることを周知し、その利益擁護・増進を図るため、市内外の企業や行政機関、大学等からの視察者等を受け入れ、市

食肉センターの施設等を案内しました。

また、新潟市の主催する「さわやかトーク宅配便」に協力し、新潟市食肉センターについて、映像を使った説明と「見学室」からの部分肉処理の見学により、食肉に対する衛生面や食肉センター施設への理解を深めてもらいました。

・ 市政教室、一般市民の見学等	2回	41人
・ 県内市町村、行政機関、企業の見学等	9回	43人
・ 大学、専門学校、高校生徒を含む見学等	6回	62人
合計	17回	146人

(2) 小学校向け講座等の実施

新発田市立二葉小学校など2校が当センターを来訪し、と場の仕事や食の安全についての学習会を実施しました。

2回 115人

4 新潟市食肉センターの指定管理

平成31年4月1日から5年間の指定を受けた管理事業について、新潟市との間で締結した「新潟市食肉センターの管理に関する協定書」に基づいて、新潟市食肉センターの指定管理者として、施設の適正な管理運営を行いました。

5 CSF(豚熱)の拡大防止

新潟県や新潟市食肉衛生検査所と連携して新潟市食肉センターにおけるCSF交差汚染防止対策に取り組みました。

具体的には係留所の消毒や洗車場の消毒体制を強化し、搬入車両には衛生管理の徹底について協力をお願いしました。

と殺解体処理頭数実績表

区 分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
豚	28年度	16,819	15,232	16,587	15,992	16,943	17,379	17,077	17,442	18,030	16,474	15,291	17,889	201,155
	29年度	16,047	16,645	16,336	15,592	16,709	16,358	17,462	16,947	16,902	16,570	15,449	16,542	197,559
	30年度	15,879	16,984	14,800	15,932	16,400	14,827	17,504	16,630	16,598	16,528	15,107	15,636	192,825
	元年度	16,297	15,042	13,716	16,101	14,633	15,149	17,067	15,877	16,876	16,104	14,622	16,134	187,618
豚 大	28年度	341	373	403	414	474	442	465	384	350	486	468	449	5,049
	29年度	397	543	689	463	508	438	455	505	420	478	515	641	6,052
	30年度	461	627	484	488	542	494	581	562	429	639	614	590	6,511
	元年度	527	516	455	535	441	486	576	476	423	484	426	480	5,825
牛	28年度	63	74	57	61	70	59	63	93	80	71	59	63	813
	29年度	73	69	59	76	57	61	72	73	79	56	50	47	772
	30年度	70	54	60	79	59	65	45	85	88	45	57	43	750
	元年度	55	43	75	71	43	45	49	76	84	50	39	39	669
馬	28年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とく	28年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
めん羊	28年度	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	29年度	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	1	7
	30年度	0	0	4	2	1	0	2	0	0	0	0	0	9
	元年度	0	1	4	0	2	0	1	1	1	0	0	0	10
やぎ	28年度	1	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	6
	29年度	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	30年度	0	0	2	0	0	0	0	4	1	0	1	0	8
	元年度	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3
病/豚	28年度	20	38	31	18	31	24	30	39	38	32	23	22	346
	29年度	24	26	37	36	28	44	35	31	38	41	24	23	387
	30年度	31	42	29	24	46	47	51	48	40	38	32	24	452
	元年度	43	42	29	54	42	43	40	28	23	18	16	29	407
病/豚大	28年度	10	7	10	15	22	20	20	16	12	13	11	16	172
	29年度	11	8	14	14	30	29	26	27	26	21	21	28	255
	30年度	19	12	20	20	22	14	41	29	16	20	24	17	254
	元年度	22	18	9	11	29	24	20	29	11	21	10	19	223
病/牛	28年度	4	1	2	5	6	1	6	5	0	2	6	3	41
	29年度	6	5	0	2	1	3	3	1	1	3	2	2	29
	30年度	1	3	2	4	6	4	7	1	5	0	4	5	42
	元年度	1	3	2	9	6	4	6	8	1	5	3	4	52
病/とく	28年度	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	29年度	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	元年度	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合 計	28年度	17,259	15,726	17,093	16,507	17,547	17,925	17,661	17,983	18,510	17,079	15,858	18,443	207,591
	29年度	16,558	17,296	17,140	16,185	17,333	16,933	18,053	17,586	17,466	17,169	16,061	17,284	205,064
	30年度	16,461	17,723	15,401	16,549	17,076	15,451	18,231	17,359	17,177	17,270	15,839	16,315	200,852
	元年度	16,945	15,665	14,291	16,782	15,196	15,751	17,759	16,496	17,419	16,682	15,116	16,707	194,809
豚換算 (料金換算)	28年度	17,608	16,110	17,434	16,880	17,997	18,285	18,081	18,469	18,906	17,492	16,246	18,823	212,331
	29年度	16,972	17,726	17,559	16,612	17,723	17,346	18,491	18,022	17,906	17,562	16,420	17,675	210,014
	30年度	16,865	18,135	15,784	17,004	17,523	15,879	18,685	17,867	17,663	17,644	16,273	16,688	206,010
	元年度	17,337	16,023	14,699	17,279	15,573	16,126	18,175	16,986	17,837	17,050	15,401	17,039	199,524
稼働日数	28年度	21	19	21	22	20	20	21	19	21	19	20	22	245
	29年度	21	19	20	20	20	21	20	20	20	20	20	22	243
	30年度	20	22	20	21	22	18	22	21	20	20	19	20	245
	元年度	21	20	19	22	20	20	21	20	21	20	18	21	243
1日平均	28年度	838	848	830	767	900	914	861	972	900	921	812	856	867
	29年度	808	933	878	831	886	826	925	901	895	878	821	803	864
	30年度	843	824	789	810	797	882	849	851	883	882	856	834	841
	元年度	826	801	774	785	779	806	865	849	849	853	856	811	821